

# 本郷だより

<第270号>

校訓 「挑戦」「共感」「飛躍」



令和4年1月30日



文京区立本郷小学校



## 学習発表会を終えて

校長 溝畑 直樹

11月14日から1週間にわたって実施した「学習発表会 ～本郷表現の日～」、19日(土)の保護者観覧日にはたくさんの皆様の御観覧をいただき、ありがとうございました。子供たち渾身のステージはいかがでしたでしょうか。

『表現活動によって人間はコミュニケーションをとることが好きになる』という研究報告があります。より良いコミュニケーションのためには「技術」も大切ですが、「コミュニケーションが好きになること」が何より大切です。現実の世界ではとても言えない大胆な言葉も、ステージ上は別世界。「私じゃなく、役が言っていること」と思えば、思い切って表現することができます。この時、興味深いのは、たとえステージ上であったとしても、自分の感情を出したり、相手の感情を受け入れたりした経験はコミュニケーションの成功体験として、心にきちんと積み重ねられていくということです。成功体験が得られることで、誰かと分かり合うことの喜びを自然に理解し、コミュニケーションを楽しむことができるようになる。表現活動には、このような効果もあるようです。

運動会に引き続き、今回も保護者観覧日は学年ごとの演技のため、各回全ての観覧者を入れ替えました。土曜日に通常授業を行いながらこのような学習発表会が実施できるのも、観覧者の受付、整理、誘導、会場警備などの役割を快く担っていただいた地域学校協働本部の皆様、PTA 本部役員の皆様の全面的な御協力のおかげです。地域、保護者、学校が一体となって実施する行事は本郷小の自慢です。この「学習発表会 ～本郷表現の日～」を支えてくださった多くの皆様に、改めて御礼を申し上げます。

早いもので、東日本大震災から12度目の冬が被災地に訪れようとしています。今年も地震、大雨などの災害に遭われた方が多くいらっしゃると思います。被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げますとともに、令和5年は 被災地の町にも幸せがたくさんある一年でありますようにと心から祈ります。

## 冬休みについて

生活指導主任

2学期も残すところ3週間余りとなりました。年末、年始には子供たちにとって楽しい行事が続きますが、冬休みを充実したものにするために、次の3つのことに御留意ください。

### ① 規則正しい生活

引き続き新型コロナウイルス対策をお願いします。手洗い・うがい、早寝・早起き・朝御飯などの生活リズムを崩さず、元気な生活を送ってほしいと思います。

### ② 安全

年末は、交通事故や不審者等による事件・事故はもちろん、火遊び等の事故にも十分に気を付けてください。また、年末年始など子供たちが大金を手にする機会があるのも冬休みの特徴です。思わぬトラブルに巻き込まれないよう、被害者にも加害者にもならないように安全について御家庭で十分に話し合ってください。

### ③ 家族の結び付きを大切に

冬休みは、年末の大掃除や新年を迎える準備など、家族で一つのことをやり遂げながら、多くのことを子供たちに教えることのできる絶好の機会です。親子で一緒に遊んだり、家の仕事をしたりするなど、意識的にふれあいの場を作っていただけたらと思います。

なお、後日配布します「冬休みの生活」について、お子さんと内容をよく御確認ください。

## 学習発表会～一人一人輝いたダンス～

3年生

9月下旬、子供たちは体操着に大きな名札を付けて、今までとは違う雰囲気の中、パフォーマンスキッズトーキョーの先生とのダンスの練習が始まりました。

ダンスは、ダルマ・メガネ・草むしりなどの言葉で振り付けがスタートしました。子供たちは、面白そうな振り付けに、ウキウキ、ワクワクしていました。次は、目に見えない物を手のひらに乗せて、「落とさないように歩こうか。」や目の前にない物があるかのように「つもりで歩いてみようか。」と言われ、何が何だかわからないまま言う通りに歩きました。この様な練習を繰り返しているうちに、子供たち一人一人に動きの意味やイメージが湧き、動きが大きくなり工夫を加える子供も出てきました。

各クラスのダンスが一つに繋がったとき、子供たちの心も一つになり今まで経験したことのない表現のダンスが完成しました。子供たちは、表現する楽しさや最後までやりきる力が自然と付いてきました。感想では、「楽しかった。」や「また、やりたい。」などの声が上がりました。

パフォーマンスキッズトーキョーのみなさんと出会えたことは、子供たちにとって大きな財産となりました。「ダンスには失敗がない」の言葉に、子供たちは勇気をいただきました。とても感謝しています。ありがとうございました。